



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月10日

上場会社名 内外テック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3374 URL <https://www.naigaitec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩井田 克郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐々木 政彦 TEL 03-5433-1123
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	11,409	41.1	685	76.4	684	78.3	415	89.7
2022年3月期第1四半期	8,088	15.9	388	11.3	383	10.2	219	5.3

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 346百万円 (52.8%) 2022年3月期第1四半期 226百万円 (△9.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	119.19	—
2022年3月期第1四半期	62.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	26,685	9,453	35.4
2022年3月期	25,246	9,494	37.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 9,453百万円 2022年3月期 9,494百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	111.00	111.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期 (予想)	—	0.00	—	114.00	114.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	20,620	19.8	1,143	44.6	1,132	44.8	756	43.2	216.68
通期	44,000	17.2	2,360	11.2	2,330	10.5	1,580	2.5	452.62

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、[添付資料] 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	3,541,286株	2022年3月期	3,541,286株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	54,274株	2022年3月期	54,274株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	3,487,012株	2022年3月期1Q	3,483,446株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の厳しい状況が緩和され個人消費を中心に景気の持ち直しの兆しも見られましたが、中国ロックダウンの影響などからサプライチェーンの混乱による供給制約やウクライナ情勢の長期化による原材料価格の高騰、各国の金融引き締めなどにより、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループが参画しております半導体・半導体製造装置市場におきましては、高速通信規格（5G）や車載向けに加えAIを活用したIoTやDX（デジタルトランスフォーメーション）などによる旺盛な半導体需要を背景に半導体メーカーの設備投資が継続したことから、市場の成長基調が続きました。また、FPD製造装置市場におきましては、タブレットやスマートフォン向けの中小型パネルが堅調に推移しました。

このような環境のなか、当社グループはお客様への商品やサービスの継続的な提供のため、徹底した納期管理や在庫の確保、代替部品への切り替え提案などを積極的に進めてまいりました。また開発・製造におきましては、高真空／制御技術に対応する開発力強化並びに半導体製造装置需要の更なる増加見込みに対応すべく、子会社である内外エレクトロニクス株式会社江刺事業所（岩手県：開発／製造工場）の新築工事や技術者の積極的な採用などを進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては旺盛な半導体製造装置需要を背景とした受注増加により、売上高は114億9百万円（前年同期比41.1%増）となりました。利益面につきましては、売上高が増加したことにより、営業利益6億85百万円（前年同期比76.4%増）、経常利益6億84百万円（前年同期比78.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億15百万円（前年同期比89.7%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(販売事業)

半導体・FPD製造装置などの各種コンポーネンツ（部品）及び同装置等の販売事業におきましては、売上高103億89百万円（前年同期比43.9%増）、セグメント利益4億72百万円（前年同期比111.9%増）となりました。

(受託製造事業)

半導体・FPD製造装置などの組立及び保守メンテナンス等の受託製造事業におきましては、売上高20億43百万円（前年同期比33.2%増）、セグメント利益2億3百万円（前年同期比29.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ14億38百万円増加し、266億85百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が8億78百万円、商品及び製品が1億5百万円、建設仮勘定が7億75百万円増加し、投資有価証券が1億5百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ14億79百万円増加し、172億31百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が3億29百万円、電子記録債務が6億28百万円、長期借入金（一年内を含む）が8億26百万円増加し、未払法人税等が2億98百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ40百万円減少し、94億53百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が親会社株主に帰属する当期純利益により4億15百万円増加し、配当金の支払いにより3億87百万円減少、その他の包括利益累計額合計が69百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の37.6%から35.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました予想と変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,436,673	11,315,609
受取手形及び売掛金	5,615,008	5,527,631
電子記録債権	1,738,220	1,660,572
商品及び製品	1,298,302	1,403,774
仕掛品	137,576	116,456
原材料及び貯蔵品	519,636	512,951
その他	66,278	67,033
貸倒引当金	△17	△63
流動資産合計	19,811,678	20,603,966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,619,479	2,605,126
土地	1,105,142	1,105,142
建設仮勘定	2,860	778,505
その他(純額)	122,308	125,734
有形固定資産合計	3,849,790	4,614,508
無形固定資産	32,969	28,441
投資その他の資産		
投資有価証券	699,871	594,833
差入保証金	694,455	694,375
その他	158,174	149,280
投資その他の資産合計	1,552,501	1,438,489
固定資産合計	5,435,261	6,081,440
資産合計	25,246,940	26,685,406
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,604,406	4,934,379
電子記録債務	6,271,175	6,899,308
1年内返済予定の長期借入金	673,422	855,538
未払法人税等	535,984	237,835
賞与引当金	203,090	101,893
その他	586,324	668,711
流動負債合計	12,874,403	13,697,665
固定負債		
社債	16,000	16,000
長期借入金	1,975,982	2,620,705
長期未払金	66,850	66,850
退職給付に係る負債	754,149	766,618
資産除去債務	10,874	10,876
その他	54,312	53,031
固定負債合計	2,878,169	3,534,082
負債合計	15,752,572	17,231,748

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,849,625	1,849,625
資本剰余金	2,113,618	2,113,618
利益剰余金	5,257,845	5,286,417
自己株式	△103,380	△103,380
株主資本合計	9,117,709	9,146,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	356,705	284,076
為替換算調整勘定	19,953	23,300
その他の包括利益累計額合計	376,659	307,377
純資産合計	9,494,368	9,453,658
負債純資産合計	25,246,940	26,685,406

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	8,088,110	11,409,175
売上原価	7,136,285	10,041,803
売上総利益	951,825	1,367,372
販売費及び一般管理費	563,118	681,782
営業利益	388,706	685,589
営業外収益		
受取利息	34	36
受取配当金	4,709	8,177
仕入割引	3,222	4,258
その他	3,518	2,061
営業外収益合計	11,484	14,534
営業外費用		
支払利息	9,180	7,848
支払手数料	—	5,426
貸倒引当金繰入額	—	45
その他	7,017	2,088
営業外費用合計	16,197	15,408
経常利益	383,993	684,714
税金等調整前四半期純利益	383,993	684,714
法人税等	164,846	269,084
四半期純利益	219,146	415,630
親会社株主に帰属する四半期純利益	219,146	415,630

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	219,146	415,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,174	△72,628
為替換算調整勘定	3,300	3,347
その他の包括利益合計	7,474	△69,281
四半期包括利益	226,621	346,348
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	226,621	346,348
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,193,560	894,550	8,088,110	—	8,088,110
セグメント間の内部売上高 又は振替高	27,342	639,861	667,203	△667,203	—
計	7,220,902	1,534,411	8,755,314	△667,203	8,088,110
セグメント利益	222,791	157,199	379,991	8,715	388,706

(注) 1. セグメント利益の調整額8,715千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,315,871	1,093,304	11,409,175	—	11,409,175
セグメント間の内部売上高 又は振替高	73,683	949,812	1,023,495	△1,023,495	—
計	10,389,554	2,043,116	12,432,671	△1,023,495	11,409,175
セグメント利益	472,108	203,134	675,243	10,346	685,589

(注) 1. セグメント利益の調整額10,346千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。